



広報

# たしな 市民の友

第686号 毎月1回発行  
2008年(平成20年)

3月

発行●那覇市 編集●秘書広報課  
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号  
☎867-0111 ●印刷(株)近代美術

市の人口と世帯	
※( )内はうち外国人	
2008(平成20)年1月末現在	
総人口	316,680 (2,128)
男女	152,807 (1,138) 163,873 ( 990)
世帯数	131,424 (1,296)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本庁	93,975
真和志	104,739
首里	58,163
小祿	57,675



## 環境のために県内で初導入

### ディーゼルハイブリッド車を導入

市では、環境保全と地球環境保護対策の一環として、地球温暖化の原因となる二酸化炭素や窒素酸化物・黒煙などの排出を抑える、環境に配慮したディーゼルハイブリッドのごみ収集車1台と資源ごみ収集車1台を導入しました。

ディーゼルハイブリッドとは、主にトラックなどで使われるディーゼルエンジンと電気モーターを組み合わせた駆動方式のことです。

このシステムは、アイドリングストップ機能が付いており、発進する時には電気モーターのみを使い、また、加速する時にはエンジンを電気モーターがアシストしディーゼル燃料の消費を抑えるもので、発進、停止を繰り返すごみ収集車への採用は、環境面と経済面からも非常に効果的と考えられています。

実際に、今回導入された車両はこれまでのごみ収集車に比べて、窒素酸化物41%・黒煙は85%以上削減し、さらに二酸化炭素の排出量を17%削減、燃費は20%向上します。

1月30日に行われた出発式で市長は、「ハイブリッド車の導入により、市内の環境保全と地球温暖化防止の対策が一步前進するものと期待しています」とあいさつしました。ディーゼルハイブリッドのごみ収集車の導入は、県内で初めてとなりますが、市では、今後も低公害で、地球温暖化の防止に役立つ同ごみ収集車の導入を予定しています。

### 主な紙面

- 2 資源化物の無断持ち去り行為は禁止です
- 3 子育てって楽しい!
- 4 子育てパパを応援します
- 5 市長の施政方針(要旨)
- 6 情報PACK
- 7

## 協働のまちづくり つむぐ 那覇を紡ぐ

あなたの町に 日本の名画上映会  
～若狭公民館～

伊豆の踊子

若狭公民館  
2008年2月1日(金)  
開 13:00 15:30 18:00

「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を發揮しながら協力しあうことです。

去る2月1日(金)、若狭公民館で、コミュニティシネマ上映会を実施しました。

「コミュニティシネマ」とは、地域における豊かな上映環境を創造し、地域に根ざした上映活動を行うというものです。

今回の取り組みは、若狭公民館の青年講座・交流事業において、参加者の「映画は人々に、夢や希望、喜び、感動を与えてくれる。そしてその感動は、人と人の心をつなげる。企業などの協働で、地域で映画を上映することに、地域コミュニティの発展につながるのではないかと。その上で、公民館で映画上映できたら面白い」という意見を受け、地域団体などにより実行委員会を結成し、実行委員会主催で映画上映会を検討していたところ、桜坂劇場から協力の申し出があり実現したものです。

## 映画を通して 地域をつなぐ

そこで、映画館の無い若狭地域において、地域の高齢者や身体の不自由な方など、普段、なかなか映画館へ足を運ぶ事が難しい方々に対し、気軽に足を運んでいただき、懐かしの名画を心行くまで鑑賞していただくことを目的に開催しました。

公民館ホールは、映画館の専用機材を持ち込むと本格的な美しい映像と音を楽しむことができる映画館という施設利用についてのワークショップの様子(若狭公民館 青年講座)



公民館という施設利用についてのワークショップの様子(若狭公民館 青年講座)